

図 - 6 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、合計1,173箇所について超音波検査(肉厚測定)を実施する。

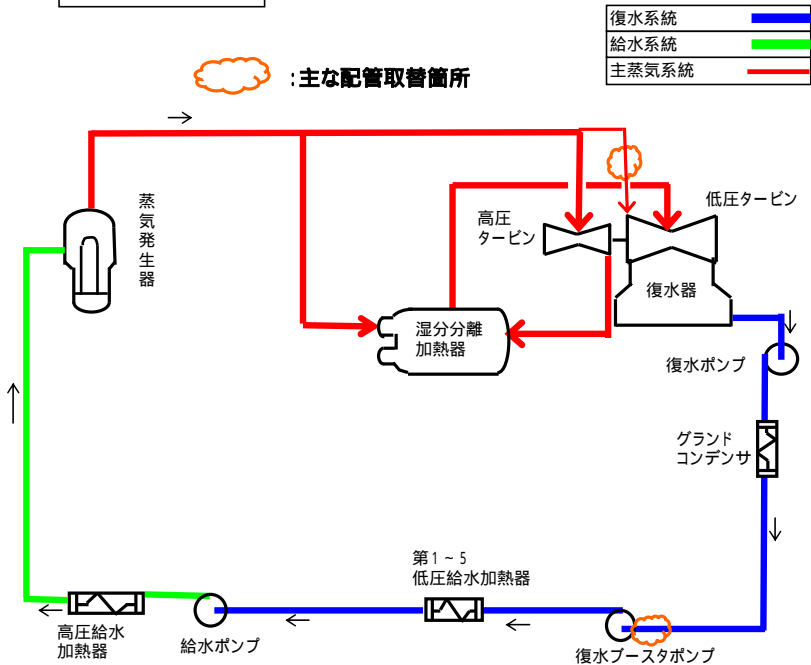
2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の 点検対象部位	今回点検開始時点での 点検未実施部位	今回点検実施部位
主要点検部位	1,599	0	444
その他部位	1,989	0	729
合計	3,588	0	1,173

取替概要

過去の点検において減肉が確認された部位10箇所、配管取替え時の作業性を考慮した部位10箇所、今後の保守作業を考慮した部位154箇所、合計174箇所を耐食性に優れたステンレス鋼もしくは低合金鋼の配管に取り替える。

系統別概略図



【取替理由】

- 余寿命10年未満で減肉が確認されたため取り替える。(10箇所)
炭素鋼 ステンレス鋼 10箇所
- 配管取替による作業性を考慮して取り替える。(10箇所)
炭素鋼 ステンレス鋼 10箇所
- 配管の保守性を考慮して取り替える。(154箇所)
炭素鋼 ステンレス鋼 100箇所
炭素鋼 低合金鋼 54箇所
(合計 174箇所)

(参考)

保安院の指示文書(平成19年11月)で示された方法による余寿命評価結果を踏まえ、今定期検査において、39箇所を肉厚測定する。
注:39箇所の肉厚測定は、1,173箇所の肉厚測定に含まれる。